

# 吉岡公民館 お茶の間通

5月末現在	(前月比)
世帯数 979世帯	(+1)
男 1,043人	(-1)
女 1,133人	(-2)
合計 2,176人	(-3)

信 吉岡公民館 Tel 66-5258

西条市吉岡公民館だより 検索

「西条市吉岡公民館だより」で検索するとカラー版がご覧になれます。

## 吉岡小学校運動会 吉岡地区市民運動会 開催！



5月16日(土) 吉岡小学校運動会・吉岡地区市民運動会が開催されました。地域の皆さんにもたくさん参加していただき、運動場から熱い声援が聞こえ、とても賑やかな運動会となりました。参加いただいた皆さん、地域の役員の皆さんありがとうございました。

## 行事報告

### ゴキブリ団子作り



5月19日(火) 新玉ねぎ・ホウ酸などで、今年もゴキブリ団子を作りました。ゴキブリ退治によく効くと、とても好評です。

### なぜ？が分かる料理の時間



5月25日(月) 講師として大澤広貴氏をお迎えし「なぜ？が分かる料理の時間」を開催しました。メニューは「フレッシュトマトのブルスケッタ・自家製パンチェッタの本格カルボナーラ」でした。カルボナーラの火加減に苦戦しながらも、みなさん美味しく仕上がりました。

### 吉岡小 プログラミング授業



5月25日(月) 西条市ICT支援員の方による、タブレットを活用したプログラミングの授業が行われました。全学年で授業が行われ、1年生は撮影した写真に色を付ける作業に真剣に取り組んでいました。

### 放課後子ども教室 吉岡こどもタイム



5月27日(水) カーリングやフライングディスクなどをみんなで楽しみました！

**【7月のごみ収集日】※当日8時までにお出しください**  
 ビン、ペットボトル・・・16日(水)  
 古紙の日・・・23日(水)

行事ご案内・お知らせ

吉岡エプロン教室

よしおか夏祭り 開催決定!

今年度も、よしおか夏祭り実行委員会主催の「よしおか夏祭り」を下記の日程で開催します。吉岡地区のにぎわいのために多くの皆様のご参加をお願いします!

◆日時：8月1日(土)  
17:30~  
◆場所：吉岡公民館  
駐車場

盆踊り練習を行います。  
日時は決まり次第お知らせします。  
場所 吉岡公民館  
2階大ホール

成人学級

伊藤五百亀彫刻展ツアー

~街中の五百亀彫刻に気付いてる?~

五百亀記念館を訪れ学芸員の説明を受けながら、彼が作家活動の中で公園や役所など公共の施設に残した作品に触れ、五百亀が一人の彫刻家として芸術と社会をつないだ足跡をたどります。

日時 7月3日(金) 10時~  
※学芸員の説明があります  
集合時間 9:20(乗り合わせて行きます)  
集合場所 吉岡公民館  
見学場所 五百亀記念館(西条高校南門側)  
申込先 吉岡公民館 66-5258

主催 「月とうさぎ」

朝の5分で  
私を整えるリンパ習慣

自分を整える時間を一緒に楽しみませんか?

日時：7月10日(金) 10:00~  
場所：吉岡公民館 2階  
講師：高原 美佳 氏(ミラクル・オリーブ)  
参加費：1000円  
持ち物：鏡、フェイスタオル  
動きやすい服装  
申込先：090-3789-6725(村上)

焼肉のタレ作り

毎年恒例大人気の焼き肉のタレ作りです。ぜひご参加ください!

日時：7月8日(水) 13:30~  
場所：吉岡公民館 調理室  
材料代：実費(参加人数で計算します)  
準備物：エプロン、三角巾、お手拭きタオル  
締切：7月1日(水)  
申込先：吉岡公民館 66-5258  
※ペットボトルはこちらで用意します。

放課後子ども教室

吉岡こどもタイム

7月22日(水) 13:30~15:00

「七夕集会」

みんなで七夕飾りを作しましょう

読書会もします

持ってくる物…すいとう

※欠席されるお子様は、ご連絡をお願いします。

吉岡っ子 大活躍!

西条市スポーツ少年団大会(空手道競技)

令和8年5月10日(日) 西条市東予体育館  
で行われ、以下の成績を残されました。

(1)形の部  
【小学5・6年生の部】  
第3位：越智 郁登

お知らせ

7月の行事予定

日	曜	行事・時間	日	曜	行事・時間
3	金	伊藤五百亀彫刻展ツアー 10:00~	15	水	ピン・ペットボトル・スプレー缶 回収日
4	土	休館日	18	土	休館日
5	日	休館日	19	日	休館日
6	月	未来塾吉岡教室 14:30~	20	月	休館日 海の日
		青少年健全育成協議会 19:30~			古紙 回収日
8	水	焼肉のタレ作り 13:30~	22	水	こどもタイム 13:30~
11	土	休館日	25	土	休館日
12	日	休館日	26	日	休館日
13	月	未来塾吉岡教室 14:30~	31	金	夏祭り準備 10:00~

~毎月10日は人権を考える日~

「戦争は最大の人権侵害」である

先日の新聞に、東京都武蔵野市の松田春廣さん(100歳)が、徴兵検査の日に味わった「屈辱」を80年以上経った今でも覚えているという記事があった。1925年、6人兄弟の3番目に生まれて脳性麻痺で手足に不自由があり、言葉を発することにも困難があった。そのため、両親はよく松田さんを背負って映画や公園に連れていき、可愛がってくれたという。そんな生活の中、戦争が忍び寄った。1944年、徴兵検査を受けるため、父親に背負われて会場に向かったそうだ。会場の検査官には「天皇陛下のためだから」と言われ、ほかの数十人と一緒に裸になり、2時間ほどあちこちを調べられた。結果は「兵役に適さない」とされる区分の「丁種」だったそうだ。松田さんは、「それはとても恥ずかしいことであって、私は悔しい思いをした」と肢体障害者による戦争体験証言集「米食い虫、非国民とののしられながら」(全国肢体障害者団体連絡協議会 2004年)で、この時のことをこう回顧している。なぜわざわざ検査を受け、「不合格」という辱めを受けなければならなかったのか。検査への疑問を何度も口にしたとのこと。戦時中には、このようなことが全国で行われたのであろうと想像する。

当時、人権というものが考えられていたのであろうか。否である。そこには、お国の役に立つか、立たないか、そんな基準で人としての価値がはかられ、ふるい分けられたということだ。戦争は、何の恨みもない人と人が殺し合う。戦争では、戦争している理由さえ分からない子どもたちまで巻き込まれて殺される。あつてはならないことが行われるのが、戦争だ。第二次世界大戦後、国際連合が結成され「世界人権宣言」が掲げられ、日本では「基本的人権の尊重」、「平和主義」、「国民主権」を軸とした「日本国憲法」が制定された。これらは、戦争の惨禍を二度と起こさないようにとつくられたものだ。そして、人間が人間らしく生きていくために必要な「人権」について規定している。

世界情勢を見ると、安易に他国を非難したり、攻撃をしたりする傾向にあると思われてならない。これでいいのだろうか、不安になる。一人ひとりが真剣に「人権」について考える時がきているのではないだろうか。ある講演会で講師から聞いた言葉を思い出す。『人権は、「家族」や「健康」などと同じく、失ってみて初めて、その大切さを実感できるものです。』しかし、失ってからでは遅いのだ。一人ひとりが、責任をもって考えていかなければならない。

(出典：朝日新聞 2026年3月22日)